

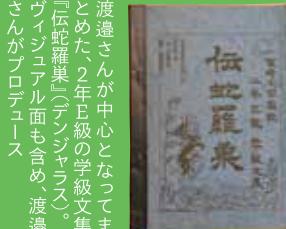


◆先生はやりがいのある、本当にいい仕事です。 柔軟に、自分の足でしっかりと歩んでください！

Memorial photo



高校2年生最後の日に、サプライズで黒木先生にプレゼントを。クラスを代表して、渡邊さんが花束等を手渡しました(うしろ向きの女子学生)



渡邊さんが中心となつてまとめた、2年E級の学級文集『伝説蘿菴』(デンジャラス)。ヴィジュアル面も含め渡邊さんがプロデュース



渡邊さんは、高校時代は弓道部所属副キャプテンとしてチームをけん引しました。大学でも弓道を続け、さまざまな賞を獲得



子どもがアクシデントを起こした際の大人的宽容さ、応対について考え方せられる絵本『マフィンおばさんのぱんや』(福音館書店)

渡邊教授の気持ちを動かした 教育長からの助言とは？

— 教育長は担任をされていた当時、渡邊教授の進路を大きく左右する、貴重なアドバイスもされたそうですね？

黒木 高校生のときの彼女はとても優秀で、ぐんぐん英語の成績は群を抜いていました。弓道部の主軸として活躍していました。まさに文武両道を地でいく生徒でした。ご実家が医院をされていたのですが、進路を決める際、自分の得意な英語の道に進むのか、それとも医学の道を選ぶのか。葛藤しているのが、ありありと見てとれたんです。

それで家庭訪問のときに「大人の敷いたレールの上を歩くのは嫌だと思っているかもしれないけど、お父さんの背中を見て育っているしきつと将来はいいお医者さんになると思う」ということ、「英語はお医者さんになつてからでも活用できるけど、英語の道に進んだらお医者さんにはなれないかもしないよ」という主旨の話をしています……。

渡邊 「たまには、大人の話を素直に聞いてみるのも悪くないかもしれないぞ」って。なんか煙に巻かれた気もしたんですが(笑)、不思議とストンと腑に落ちたと言いますか、心に入ってきたんです。

結果、いま宮崎にいながら得意な英語を活

かして、アメリカやヨーロッパのお仕事をもじますし、先生の言われた通りになつていて(笑)。

— そんなおふたりが、今後お仕事でもコラボされる予定だとか？

渡邊 宮崎県が掲げるスローガン『目指せ、健康長寿日本一の宮崎県』を、宮崎大学が医学・工学・農学連携で全学的にバックアップするプロジェクトがあるのですが、その一環で県内の小中学校や高校にうかがい、さまざまな啓発・教育のためのイベントを行う予定です。先生や教育委員会のみなさまのお力を借りして。

黒木 小中学生や高校生のみなさんは、普段の生活では、なかなか医学部の教授と接する機会もないでしょうから、ぜひこの機会に交流と、健康に関する学びを深めてもらえるとうれしいですね。

先生ほど、子どもたちの人生に大きな影響を与える仕事はない！

— 「将来、教育の道に進みたい」と考へている本誌読者に、メッセージをお願いします！

黒木 まず、いま先生という職業は大変というイメージがあるかと思うのですが、それでも先生をめざしてくれている学生さん、そして彼らに先生をめざすきっかけとなった体験や知見を与えてくださった方々に、感謝を申し上げます。先生は、本当にやりがいのある、

ただ、もしかすると、先生になつてみて「ちょっと違うかもしない。合わないかも知れない」と感じる人もいるのではないかと思います。

そういう事態に直面した場合には、つぎのステップに進むという選択肢を視野に入れてみていいのではないか、と私は考えています。そして、違う道に進んで「やっぱり、先生が……」と思ったら、ぜひまた戻ってきてください。

一度決めたことは、なんがなんでもやり通さなくてはいけない。いまはそういう時代でもありませんし、仮に回り道をしたとしても、それは必要な回り道であり、きっと将来的の礎のひとつにもなる回り道だと思います。柔軟に、自分でしっかりと歩んでくださることを期待しています。

渡邊 自分自身の体験、またいち保護者の立場から考えても、先生ほど子どもたちの人生に影響を与える仕事はないですし、本当にすばらしい職業だと思います。きっと教員をめざす学生さんは、先生からいい影響を受けた人でしようから、もしなにかで立ち止まつたときには、その源となつた体験を思い返してください。

そして、利他的な心や無償の愛、信頼などと同じように、今度はみんなが次代を支える人たちにいい影響、循環が受け継がれていくような機会や体験を与えてくれるといいなと思います。夢に向かつて突き進む、みなさんのことを応援しています！

立ち止まったときは原体験を思い返し、 次代へ続く好循環をつないでいってほしいですね！